【学部在学生・大学院在学生・大学院新入学生・３年次編入学生用】

受付番号 （事務局記入欄）

令和　　年　　月　　日

入居申請書

九州大学学生寄宿舎管理運営責任者　九州大学理事・副学長　殿

フリガナ

申請者
（本人氏名）　　男 ・ 女

生年月日　西暦　　年　　月　　日生

貴学の学生寄宿舎に下記のとおり、入居を申請しますので、ご許可くださるようお願いします。

記

学生寄宿舎 入居希望

※第2希望以下でドミトリー3を選択することはできません。

※ドミトリー1を希望する者は、男女混住フロアでも差し支えない場合、「差し支えない」の□にチェックを入れてください。

ただし、入居許可者への居室割り当て調整の結果、必ずしも男女混住フロアになるとは限らない。

第1希望（いずれかに☑をいれること）	□ ドミトリー１ （ 男女混住フロアの居住：□ 差し支えない ）	□ ドミトリー２	□ ドミトリー３	□ 伊都協奏館
第2希望（いずれかに☑をいれること）	□ ドミトリー１ （ 男女混住フロアの居住：□ 差し支えない ）	□ ドミトリー２	□ 伊都協奏館	□ 第２希望以下なし
第3希望（いずれかに☑をいれること）	□ ドミトリー１ （ 男女混住フロアの居住：□ 差し支えない ）	□ ドミトリー２	□ 伊都協奏館	□ 第３希望以下なし
第4希望（いずれかに☑をいれること）	□ ドミトリー１ （ 男女混住フロアの居住：□ 差し支えない ）	□ ドミトリー２	□ 伊都協奏館	□ 第４希望なし

申請者の状況（２０２７年４月１日現在）

□ 学部３年次編入、大学院修士課程・専門職大学院入学者、大学院博士（後期）課程入学者・進学者

課程（いずれかに☑をいれること。）	学部・学府
□ 学部　□ 博士課程 □ 修士課程　□ 博士後期課程 □ 専門職大学院	

□ 在学生（４月から学部２年生以上となる学生、大学院（修士・博士等）２年生以上になる学生）

学部・学府		学科・専攻							
学生番号									

写 真 貼 付
（上半身･脱帽）
縦4cm×横3cm

本人

住所　〒　　－　　※九州大学学生寄宿舎に居住している者は、居住中の建物名・部屋番号を記載すること。

電話　　－　　－　　携帯電話　　－　　－

e-mail:

保護者

住所　〒　　－

電話　　－　　－

氏名　　続柄

同一生計の家族（※）

就学者を除く家族

続柄	氏名	年齢	職業	特別の事情（※）（該当するものに〇印）	事務局記入欄
父				下記「注３」を参照のうえ、該当するものに〇印をつけてください。 ・父（母）子世帯 ・障害者又は要介護者がいる ・6カ月以上の長期に渡り療養している者がいる	
母					

就学者（４月１日現在）

続柄	氏名	年齢	※設置者	※学校区分	※通学区分	事務局記入欄
記入例	〇〇〇　〇〇〇	17	国公立・(私立)	小・中・(高)・高専 専修（高等・専門）・大学	(自宅) ・自宅外	
本人			国立	九州大学	・自宅外	
			国公立・私立	小・中・高・高専 専修（高等・専門）・大学	・自宅 ・自宅外	
			国公立・私立	小・中・高・高専 専修（高等・専門）・大学	・自宅 ・自宅外	
			国公立・私立	小・中・高・高専 専修（高等・専門）・大学	・自宅 ・自宅外	
			国公立・私立	小・中・高・高専 専修（高等・専門）・大学	・自宅 ・自宅外	

注１　同一生計の家族とは、①申請者本人、②家計支持者（父母、またはそれらに代わって家計を支持する者）、③同居・別居を問わず、家計支持者の所得税法上の扶養下にある者

注２　※の箇所は、該当するものに〇印を付けてください。

注３　家計支持者または扶養家族に障害を持つ方や要介護者、長期療養の方がいる場合、もしくは母子父子世帯が優先的に入居できるものではありません。

注４　事務局記入欄には記入しないでください。

注５　就学者の欄で兄弟の進学先が決定していない場合は、入学予定もしくは受験予定の学校を記入すること。

注６　個人情報の取扱いについて

記載された個人情報は、入居者選考及びそれに伴う連絡のみに使用し、他の目的には一切使用しません。なお入居申請時に提出された書類等については返却しません。